

子どもから大人に長く愛されている絵本「じごくのそうべえシリーズ」の作者・たじまゆきひこは、1940年に大阪府堺市に生まれ、敗戦後は父の故郷・高知県の山村で幼少期を過ごしました。京都市立美術大学(現・京都市立芸術大学)染織図案専攻に進学、アーティストへの第一歩を踏み出します。荒々しく豊かな四国の自然の中での生活は、後の作品作りに大きな影響を与え、自然への畏敬や土俗的な信仰を表現することに繋がりました。絵本作成では、取材を数年かけて行い、人情あふれる話から社会や人間の本質に迫る話まで作品は多岐にわたります。

本展では、伝統的な技法である「型絵染」を用いながら、新しい可能性に挑戦し続け、自己表現を貫いたダイナミックな染色作品や『祇園祭』、『花見じゃそうべえ』などの絵本原画を展示し、たじまゆきひこの世界を紹介します。

【たじまゆきひこ(田島征彦)プロフィール】

- 1940年 大阪府堺市に生まれる
 - 1945年 父の故郷へ転居、高知県の山村で幼少期を過ごす
 - 1959年 京都市立美術大学(現・京都市立芸術大学)工芸科染織図案専攻に入学
 - 1963年 「染色集団∞無限大」結成に参加、73年解散まで出品
 - 1965年 日本版画協会展(東京都美術館)に型染作品を版画として出品(現在まで)
 - 1975年 京都府洋画版画新人賞受賞
 - 1976年 絵本『祇園祭』で世界絵本原画ビエンナーレ展金牌受賞
 - 1977年 京展賞受賞(版画部門・シルクスクリーン)
 - 1979年 『じごくのそうべえ』第1回絵本にっぽん賞受賞
 - 1987年 『てんにのぼったなまず』世界絵本原画ビエンナーレ展金牌受賞
 - 1993年 文化庁芸術家特別在外研修生としてパリのアトリエ・コントロールアンで銅版画制作
 - 1995年 自伝的作品集『憤染記(ふんせんき)』[染織と生活社刊]
 - 2010年 京都美術文化賞受賞
 - 2011年 京都府文化功労賞受賞
 - 2015年 『祇園祭・田島征彦型染の世界』[染・清流館][染織と生活社刊]、
『ふしぎなともだち』第20回日本絵本賞大賞受賞
 - 2020年 兵庫県文化賞受賞
 - 2022年 『なきむしせいとく』国際推薦児童図書「The White Ravens2022」選定
 - 2023年 『なきむしせいとく』第54回講談社絵本賞
 - 2024年 『なきむしせいとく』IBBYオーナーリスト選定
- その他、全国各地の美術館にて個展、グループ展を多数開催
現在、日本版画協会会員 淡路島在住



『母衣武者』(ほろむしゃ)制作中の作者 2016 (撮影:木村幸一)
All illustrations ©Tajima Yukihiko

■ たじまゆきひこさんギャラリートーク ※要観覧券

日時:4月4日(土) 午前11時~
場所:企画展示室
講師:たじまゆきひこさん(出品作家)

■ 担当学芸員によるギャラリートーク ※要観覧券

日時:4月11日(土)、5月9日(土) いずれも午後2時~
場所:企画展示室

- 北陸自動車道・砺波I.C.から車で5分
高岡砺波スマートI.C.から7分
- JR 北陸新幹線「新高岡駅」、またはあいの風とやま鉄道「高岡駅」よりJR城端線に乗り換え20分、「砺波駅」下車、徒歩20分



「神輿振り」型絵染 2014

TONAMI ART MUSEUM
砺波市美術館

〒939-1383 富山県砺波市高道145-1(チューリップ公園内)
TEL:0763-32-1001 FAX:0763-32-6361
<https://tonami-art-museum.jp>